

重信川堤防調査委員会 工程(見直し案)

年月	委員会	内容
H30.2.2(金) 9:30~11:30	第1回	【議事】 ○出水及び被災概要 ○被災メカニズムの検証(右岸2k500付近、左岸3k800付近)
H30.3.15(木) 13:30~15:30	第2回	【議事】 ○被災メカニズムの検証(浸透流解析等) ○被災12区間の調査結果 ○新規漏水14区間と被災区間に隣接する無被災箇所 of 調査方法の確認
H30.5.31(木) 13:00~15:00	第3回	【議事(案)】 ○被災14区間の代表断面による堤防漏水と被災メカニズムの概要 ○被災14区間での漏水対策方針について
	第4回	【議事(案)】 ○被災区間に隣接する無被災箇所 of 調査結果 ○被災14区間における堤防漏水と被災メカニズム ○被災14区間での漏水対策工法について ○無被災箇所 of 詳細調査方法の確認
	第5回	【議事(案)】 ○新規漏水14区間の調査結果 ○新規漏水14区間における堤防漏水と被災メカニズム ○新規漏水14区間での漏水対策工法について
	第6回	【議事(案)】 ○無被災箇所を含む全川での詳細調査結果 ○漏水に対して安全性が不足する区間の位置づけ
	報告	【報告】 ○委員会報告書(案)

※1 委員会で調査する範囲は、重信川右岸は河口から出合橋までの約3km、左岸は河口から中川原橋までの約6kmの計約9km間とし、漏水箇所については当初発見した14区間、追加調査で発見した14区間(当初発見の区間と重複する12区間は削除)の計28区間と、無被災箇所とする。

※2 委員会の議事内容や開催回数等については、委員会の状況により変更となることがある。